

静岡県言語・聴覚・発達障害教育研究会

会報

第567号

発行日 令和 5年 1月25日

担当校 下田市立稲生沢小学校

〒415-0032

下田市立野6番地の1

TEL 0558-22-0424

FAX 0558-22-1084

本校は、明治6年に「知新館」として開校し、本年度で創立148年目を迎えます。

稲生沢地区は下田市の北東部に位置し、本校の近くには下田温泉の源泉でもある蓮台寺温泉があり、毎年多くの観光客が訪れています。また石畳の散歩道が続く湯の華小径や、吉田松陰が身を寄せた寄寓の跡など、温泉街の情緒が感じられる史跡も見られます。



本校の学校教育目標は、「心やさしく たくましい 稲生沢の子」です。この目標には、本校で目指す8つの子供の姿が託されています。

心やさしく	たくましい	稲生沢の子
①他者を思いやる姿	④主体的に行動する姿	⑦郷土に誇りをもつ姿
②感謝の気持ちを表す姿	⑤健康に生活する姿	⑧地域に進んでかかわる姿
③一人一人のよさや違いを認め合う姿	⑥目標に向かって粘り強くやりぬく姿	

本校には特別支援学級（情緒）と通級指導教室（発達）があります。通級指導教室「なごみ」は、平成28年度に開設され、本年度で6年目を迎えます。自閉症・情緒障害や学習障害、ADHA等で支援が必要な児童（本校児童11名・市内小学校児童8名）が通っています。教室には認知機能を高める玩具や教具の他、隣にはプレイルームを設置し、学習前に体を動かして集中力を高めたり、バランス感覚を養ったりするような工夫もしています。

また昨年度より、特別支援教育コーディネーターの提案で、「コグトレ」に全校で取り組んでいます。朝の活動の短い時間ですが、週1回のコグトレタイムとして、特別支援教育コーディネーターが放送により行っています。

このコグトレは、見る力・聞く力・集中力等の認知機能を高め、学習や生活に対する適応能力を身に付けさせることを目的として行っています。1年間の取組を振り返り、子供たちの変容について先生方から聞いたところ、「コグトレに取り組んでいる時は、楽しみながら集中している様子が見られる。」「コグトレの時にすごく集中していて、日常でも聞く時の切り替えがよくなったと感じる。」「初めはとても難しく感じましたが、続けていくうちにできるようになってきた。継続が大切だと思う。」というような意見があり、その成果を確認することができました。